

【算数・小3・「分数について考えよう」①】

育成を目指す資質・能力

分数の構成や大小、小数と分数の関係を理解するとともに、単位分数に着目して簡単な分数の加減の計算の仕方を考え、計算することができる。

ICT活用のポイント

考え方の共有による学びの広がり、個別最適な学びの実現



【つかむ】

2つのテープ図に表した長さの比較から学習の見通しをもつ。

等分した長さのいくつ分の長さの表し方を考えよう。

【追究する】

既習の表し方を基に、長さの表し方を考え、分母と分子の意味を理解して表現する。

【まとめる】

分母と分子の意味と、分数を用いた長さの表し方についてまとめる。

事例の概要

- ICT端末上に送信された本時の問題について、自分の考えを学習支援ソフトを通して提出する。
- ICT端末上で共有された友達の考えを自分のものと比較して、考えを深める。
- つくった問題をICT端末上で交換し、互いに解き合う。

【事例におけるICT活用の場面①】

- 本時の問題「1 mのテープを3等分した長さの2つ分の長さは何mか」について、分数を用いた表し方とその根拠を考え、学習支援ソフトを通して提出する。

【事例におけるICT活用の場面②】

- 提出された友達の答えとその根拠を、ICT端末上で並べて自分のものと比較し、考えを深める。

【事例におけるICT活用の場面③】

- ICT端末上に送信されたテープ図を用いて問題をつくり、学習支援ソフトを通して友達と問題交換して解き合う。

【算数・小3・「分数について考えよう」】②

タブレットを使うときは

20-20-20 ルール

- ・20分したら
20秒休み
 - ・20フィート(約6メートル)
以上遠くを見る
- は晴れているときは
外で遊ぼう!



ICT端末を起動した時は壁紙でルールを確認します。

目の健康のためにルールを守って使いたいな。

【事例におけるICT活用の場面①】



問題が解けたから先生に送信しよう。

※送信状況を見取って机間支援を行う。



これまで教師が机間巡視をして取組状況を見取っていたことが、ICT端末上で瞬時に確認可能となる。

本時の問題をICT端末上で解答し、学習支援ソフトを通して提出する。

【事例におけるICT活用の場面②】



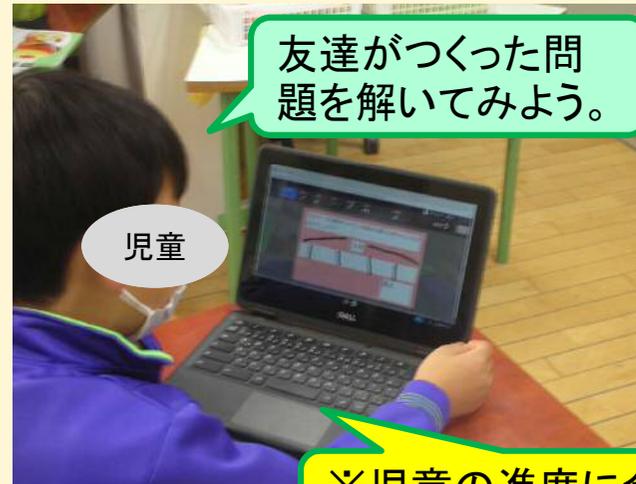
友達の答えと比べて気付いたことはあるかな。

答えは同じだけど考え方が違う友達もいるよ。

提出された問題の解答をICT端末上に一覧表示して、自分の考えと比較する。

これまで児童の発表等により行っていた交流活動が、ICT端末を通して行える。

【事例におけるICT活用の場面③】



友達がつくった問題を解いてみよう。

友達がつくった全ての問題をICT端末上で取り組むことができる。

自分でつくった問題を学習支援ソフトを通して提出するとともに、友達がつくった問題を解く。

※児童の進度に合わせて取り組むよう促す。

【活用したソフトや機能】

- 学習支援ソフト
- ・ データ送受信
- ・ 一覧表示